

# DIC株式会社

2025年度第 1 四半期決算説明資料

2025年 5 月



**DIC 株式会社**

# ハイライト

## 1 Qの振り返り

売上高

**2,621**億円

前年同期比 **+2.5%**

- 顔料、ならびにエレクトロニクス関連の高付加価値製品の売上高増加により、増収
- 顔料事業の収益性改善のため、市場環境やコストの変動を踏まえて価格改定を実施したことも増収に寄与した

営業利益

**131**億円

前年同期比 **+54.0%**

- エレクトロニクスに関連する高付加価値製品の出荷数量が増加し、品目構成が改善
- スプレッドを重視する販売価格の徹底により収益性が改善
- カラー & ディスプレイの営業利益は28億円となり、黒字化を達成

四半期純利益

**61**億円

黒字化

- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の28億円の赤字から大幅な改善となった
- 営業利益が大幅に増加したことに加えて、前年同期に計上した星光PMC株式会社の譲渡に伴う関係会社株式売却損がなくなり、リストラ関連退職損失も減少したため特別損失が大幅に減少した

## 2025年の見通し

変更なし

- 売上高は1兆1,100億円、営業利益は480億円との見通しに変更なし
- 年間配当100円に加えて、100億円程度の追加株主還元を実施する予定であることも変更なし

## 米国関税政策の当社事業への影響について

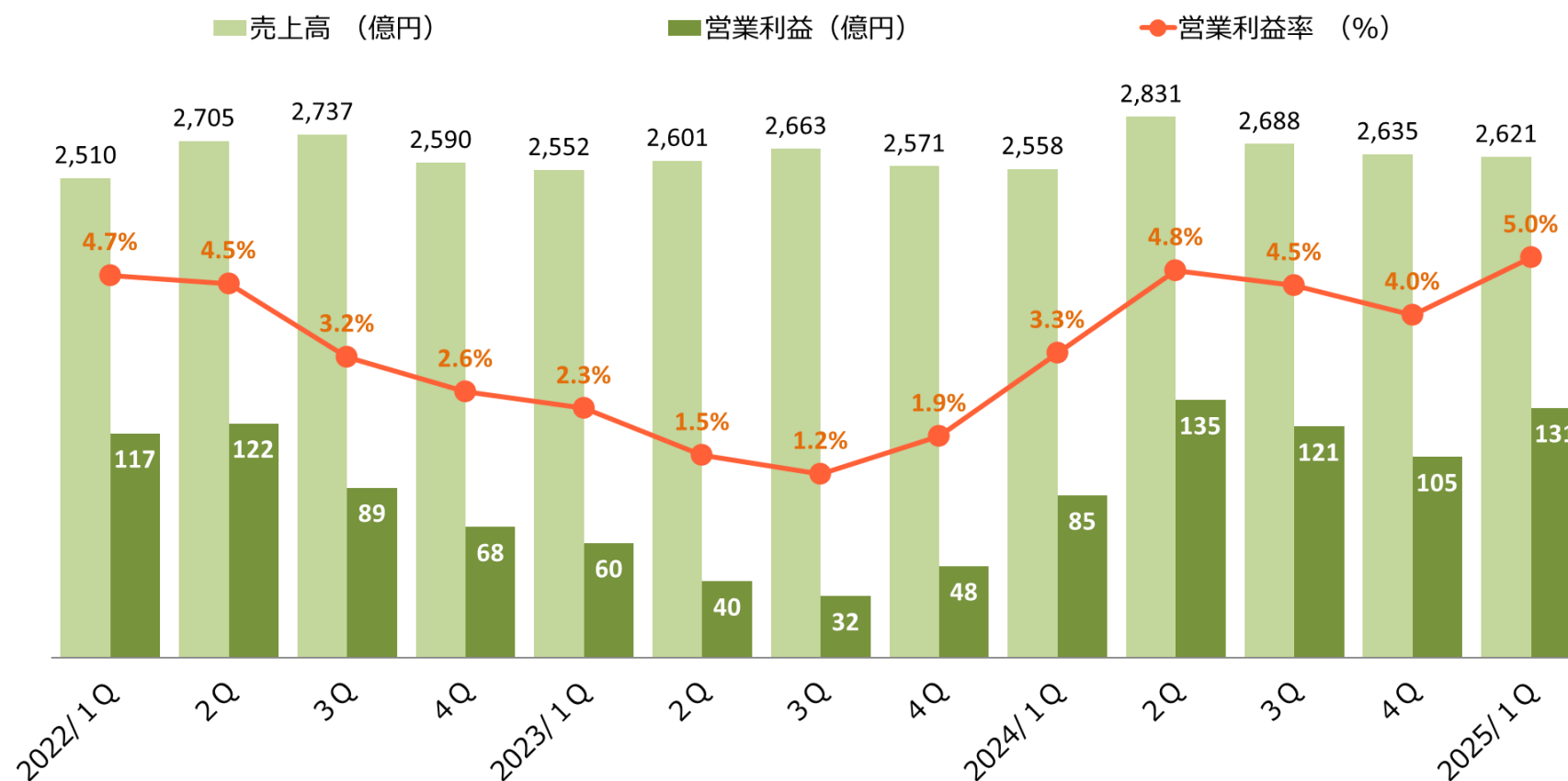
- 連結売上高に占める米国における売上高の割合は、15%程度。ほとんどがインキと顔料であり、ファンクショナルプロダクツの製品は少ない
- 直接的な影響として、原料の輸入や製品と中間体の輸出入にかかる関税によってコストが増加することが想定されるが、販売価格に転嫁することを基本方針として対応する
- 直接的な影響は限定的と想定しているものの、グローバルな景気への影響や最終消費財の需要減退による間接的な影響が不透明であるため、2025年度通期見通しには関税影響を織り込まず、2月12日発表の見通しを据え置いた

### セグメントごとの影響と対応

パッケージング & グラフィック	<ul style="list-style-type: none"><li>・ インキ事業は基本的に地産地消の事業であり、当社は米国に生産拠点を有している</li><li>・ 中国からの原料輸入や、カナダやメキシコからの一部の製品や中間体の輸出入に掛かる関税によってコストが増加</li><li>➢ 関税によるコスト増は販売価格へ転嫁する。中長期的には米国内での内製化や米国産原料への切り替えを進める</li></ul>
カラー & ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 当社は米国に生産拠点を有しており、米国で販売している顔料製品の約50%は米国生産品となっている。米国外の生産拠点から輸入している製品の多くは米国内に競合生産品が無いため、米国市場での価格競争力悪化は限定的と想定</li><li>➢ 関税によるコスト増は販売価格へ転嫁する。中長期的にはグローバルな生産ネットワークを活用して関税影響の低減を図る</li></ul>
ファンクショナル プロダクツ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日本とアジアが主な需要地かつ生産地であるため、関税による直接的な影響はほとんどない</li><li>・ セグメント売上高の約25%がモビリティ関連製品であるため、自動車生産台数が減少した場合は当社売上も影響を受ける可能性がある</li></ul>

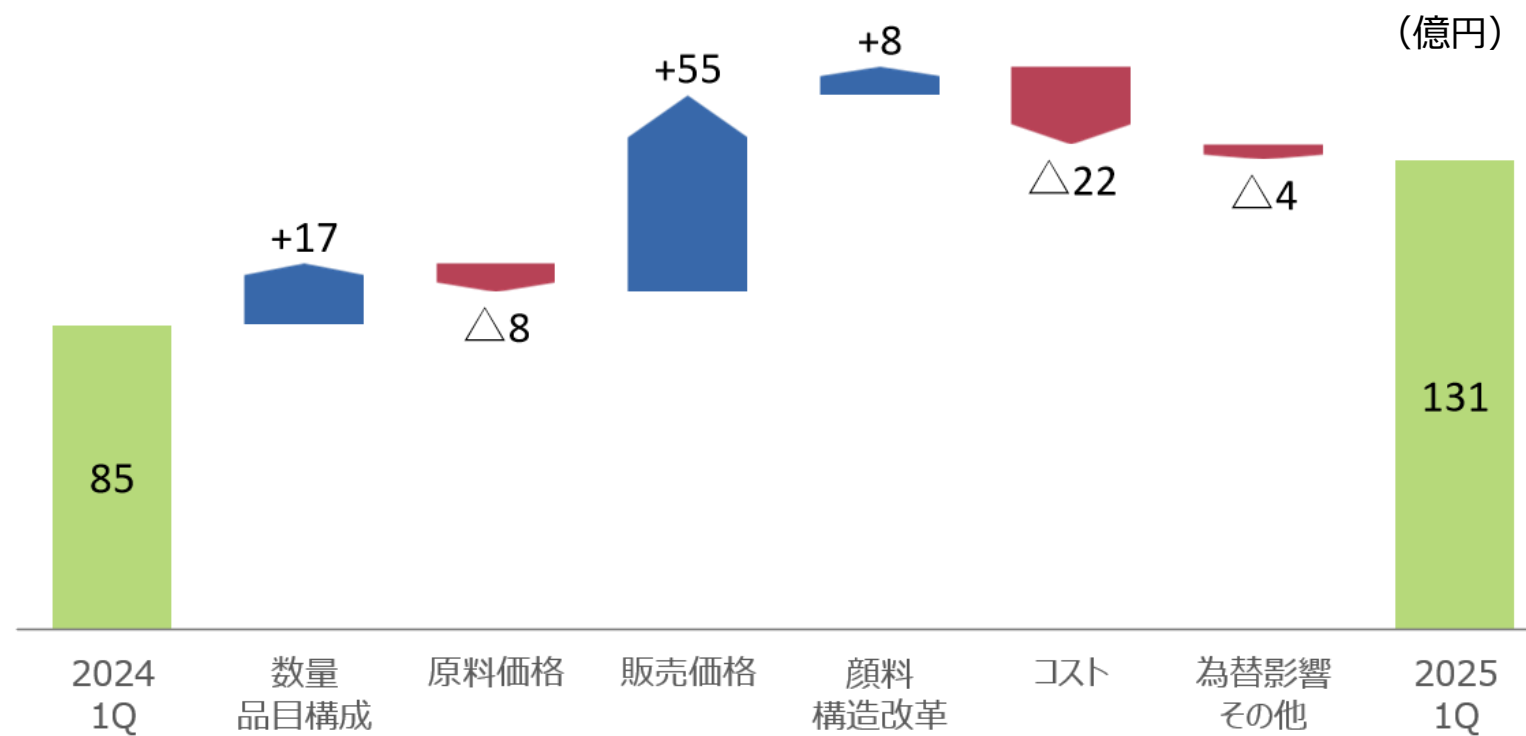
# 四半期業績推移

- 通期の営業利益見通し（480億円）に対する1Qの進捗率は27%
- 1Qの営業利益率は、5%に改善



# 営業利益増減要因

- 顔料、ならびにエレクトロニクスに関連する高付加価値製品の出荷数量が増加し、数量品目構成が改善
- スプレッドを重視する販売価格の徹底により収益性が改善



# セグメント別業績

(億円)

	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q
パッケージング & グラフィック	1,345	1,340	△ 5	△0.3%	+ 0.3%	68	67	△ 1	△1.1%	+ 4.3%	5.0%	5.0%
日本	297	307	10	+ 3.5%	+ 3.5%	14	10	△ 4	△26.8%	△26.8%	4.8%	3.4%
米州・欧州	875	864	△ 11	△1.3%	△0.0%	41	44	3	+ 6.4%	+ 15.7%	4.7%	5.1%
アジア他	212	205	△ 7	△3.4%	△5.4%	14	13	△ 2	△10.9%	△13.0%	6.6%	6.1%
連結調整	△ 39	△ 36	3	-	-	△ 2	0	2	-	-	-	-
カラー & ディスプレイ	635	689	55	+ 8.6%	+ 7.8%	△ 5	28	33	黒字化	黒字化	-	4.1%
日本	74	89	14	+ 19.0%	+ 19.0%	10	13	3	+ 28.7%	+ 28.7%	14.0%	15.1%
海外	595	651	56	+ 9.4%	+ 8.5%	△ 14	16	31	黒字化	黒字化	-	2.5%
連結調整	△ 35	△ 50	△ 15	-	-	△ 1	△ 2	△ 1	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	681	708	27	+ 4.0%	+ 3.0%	42	51	9	+ 22.0%	+ 20.0%	6.2%	7.2%
日本	417	438	20	+ 4.9%	+ 4.9%	20	25	4	+ 20.4%	+ 20.4%	4.9%	5.6%
海外	339	346	7	+ 2.0%	+ 0.1%	22	27	6	+ 25.3%	+ 21.5%	6.5%	7.9%
連結調整	△ 76	△ 76	△ 0	-	-	△ 0	△ 1	△ 0	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 102	△ 116	△ 14	-	-	△ 20	△ 16	4	-	-	-	-
連結合計	2,558	2,621	63	+ 2.5%	+ 2.4%	85	131	46	+ 54.0%	+ 58.5%	3.3%	5.0%
USD/円	147.58	152.46		+ 3.3%		147.58	152.46		+ 3.3%			
EUR/円	160.12	160.52		+ 0.2%		160.12	160.52		+ 0.2%			

## パッケージング&グラフィック

日本

・ ジェットインキの出荷が増加したこと、コスト増加に対する価格改定に努めたことにより増収となったが、コスト増加に対して価格転嫁が遅れ、減益。2 Qに改善する見通し

米州・欧州

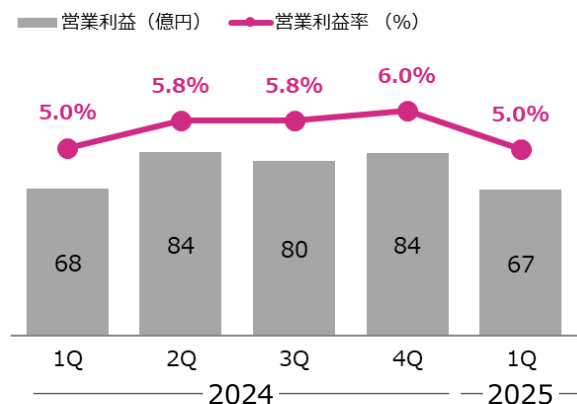
・ 現地通貨ベースでは前年並みの売上高となったが、新興国通貨安による為替換算影響を受け減収となった。安定した供給やサービスを通じて販売価格の維持に努めたことにより収益性が改善し、増益

アジア

・ 全般的に需要が停滞し、減収減益となった

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q
パッケージング&グラフィック	1,345	1,340	△ 5	△0.3%	+ 0.3%	68	67	△ 1	△1.1%	+ 4.3%	5.0%	5.0%
日本	297	307	10	+ 3.5%	+ 3.5%	14	10	△ 4	△26.8%	△26.8%	4.8%	3.4%
米州・欧州	875	864	△ 11	△1.3%	△0.0%	41	44	3	+ 6.4%	+ 15.7%	4.7%	5.1%
アジア他	212	205	△ 7	△3.4%	△5.4%	14	13	△ 2	△10.9%	△13.0%	6.6%	6.1%
連結調整	△ 39	△ 36	3	-	-	△ 2	0	2	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

	増減比	
パッケージ用インキ*	+ 1%	海外で需要が減速し低調な出荷となったが、販売価格の維持につとめ増収
出版用インキ*	△9%	デジタル化の進展により需要が減少
ジェットインキ	+ 12%	デジタル化の進展で出荷を伸ばし、増収
ポリスチレン	+ 3%	食品価格の値上がりにより食品包装用の需要が伸び悩んだが、価格改定により増収
多層フィルム	+ 6%	食品価格の値上がりにより食品包装用の需要が減少したが、価格改定により増収

\*現地通貨ベース増減比



# カラー&ディスプレイ

## 売上高

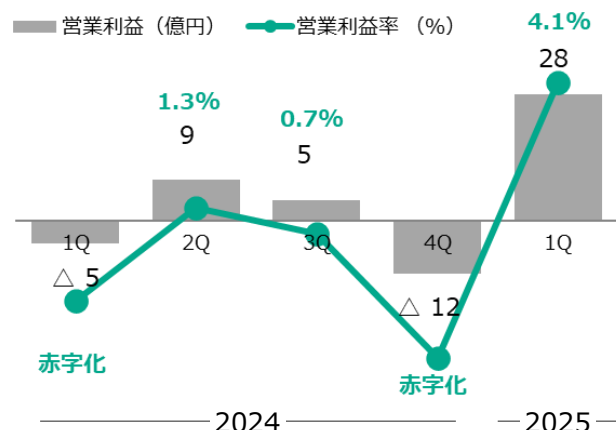
- 顔料の需要は、緩やかではあるが着実に回復。収益性改善のため、市場環境やコストの変動を踏まえて価格改定を実施したことも寄与し、増収

## 営業利益

- 価格改定による収益性改善に加え、構造改革の推進によりコスト削減に努めた結果、黒字化を達成した

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q
カラー & ディスプレイ	635	689	55	+ 8.6%	+ 7.8%	△ 5	28	33	黒字化	黒字化	-	4.1%
日本	74	89	14	+ 19.0%	+ 19.0%	10	13	3	+ 28.7%	+ 28.7%	14.0%	15.1%
海外	595	651	56	+ 9.4%	+ 8.5%	△ 14	16	31	黒字化	黒字化	-	2.5%
連結調整	△ 35	△ 50	△ 15	-	-	△ 1	△ 2	△ 1	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

		増減比*	
顔料	塗料用	+ 6%	出荷は減少したが、コスト増転嫁のための価格改定が進み、増収
	プラスチック用	+ 10%	出荷が堅調に推移したことに加え、コスト増転嫁のための価格改定が進み、増収
	インキ用	+ 8%	出荷は減少したが、コスト増転嫁のための価格改定が進み、増収
	化粧品用	△ 5%	欧米化粧品メーカー向けの出荷が低調であった
	ディスプレイ用	+ 27%	パネルメーカーの安定的な稼働にともない出荷が増加した
	スペシャリティ用	+ 2%	在庫調整が続いていた農業向けの出荷が回復基調となった

\*現地通貨ベース増減比



# ファンクショナルプロダクツ

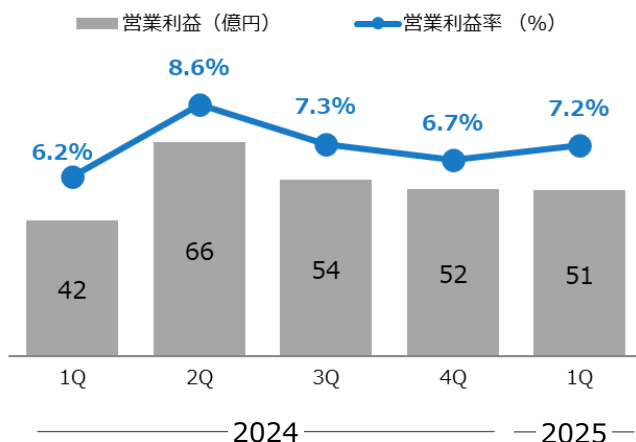
- 売上高

  - ・ エレクトロニクスやモビリティに関連する高付加価値製品の拡販を進めたことにより、増収
- 営業利益

  - ・ 高付加価値製品の増加で品目構成が改善。加えてコスト上昇に対して価格転嫁が進んだことにより、増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2024 1Q	2025 1Q
ファンクショナルプロダクツ	681	708	27	+ 4.0%	+ 3.0%	42	51	9	+ 22.0%	+ 20.0%	6.2%	7.2%
日本	417	438	20	+ 4.9%	+ 4.9%	20	25	4	+ 20.4%	+ 20.4%	4.9%	5.6%
海外	339	346	7	+ 2.0%	+ 0.1%	22	27	6	+ 25.3%	+ 21.5%	6.5%	7.9%
連結調整	△ 76	△ 76	△ 0	-	-	△ 0	△ 1	△ 0	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

	増減比		増減比
エポキシ樹脂	+ 1%	PPSコンパウンド	+ 1%
工業用テープ	+ 32%	アクリル樹脂	+ 2%
UV硬化型樹脂	+ 7%	ウレタン樹脂	+ 5%
		水性樹脂	+ 4%
		ポリエステル樹脂	△ 4%
		中空糸膜モジュール	+ 34%

エポキシ樹脂は、一部の製品で在庫調整があったものの、堅調な出荷となった。工業用テープは、スマートフォン等のモバイル機器向けの需要を着実に取り込み、当社製品の採用が増加した。中空糸膜モジュールは、半導体製造装置向けが好調に推移した。モビリティ関連の製品は、PPSコンパウンド、水性樹脂、ウレタン樹脂などの出荷が堅調だった。ウレタン樹脂は一般消費材向けも好調に推移した。ポリエステル樹脂は住宅建設インフラ向けの需要が低迷した

## ■ファンクショナルプロダクツ 補足資料

- ファンクショナルプロダクツに含まれている**ケミ트로ニクス事業本部**の業績

### 売上高

- ・ 工業用テープは、スマートフォン等のモバイル機器向けの需要を着実に取り込み、当社製品の採用が増加した
- ・ エポキシ樹脂は一部製品で在庫調整があったものの、生成AIサーバー向けの好調トレンドは継続

### 営業利益

- ・ 製品の開発や実装を加速するため技術コストを増やしたことにより減益となったが、計画通りの進捗

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	2024 1Q	2025 1Q	増減	増減比	2024 1Q	2025 1Q
ケミ트로ニクス事業本部	132	145	13	+ 9.6%	15	14	△ 1	△ 4.1%	11.1%	9.7%

主な製品：エポキシ樹脂等のパッケージ基板・プリント基板向けの熱硬化性樹脂、工業用テープ、UV硬化型樹脂、フォトレジスト用樹脂・化合物、界面活性剤

# 連結損益計算書

(億円)	2024 1Q	2025 1Q	増 減	増減比	現地通貨ベース 増減比
<b>売上高</b>	<b>2,558</b>	<b>2,621</b>	<b>63</b>	<b>+ 2.5%</b>	<b>+ 2.4%</b>
売上原価	△ 2,034	△ 2,038	△ 4		
販売費及び一般管理費	△ 439	△ 453	△ 14		
<b>営業利益</b>	<b>85</b>	<b>131</b>	<b>46</b>	<b>+ 54.0%</b>	<b>+ 58.5%</b>
<b>営業利益率</b>	<b>3.3%</b>	<b>5.0%</b>	-		
金融収支	△ 13	△ 9	4		
持分法投資損益	△ 1	△ 3	△ 2		
為替差損益	2	△ 17	△ 19		
その他	△ 6	△ 3	3		
<b>経常利益</b>	<b>66</b>	<b>99</b>	<b>32</b>	<b>+ 48.6%</b>	
特別利益	-	9	9		
特別損失	△ 74	△ 8	66		
税前利益	△ 7	101	108		
法人税等	△ 18	△ 38	△ 21		
四半期純利益	△ 25	62	87		
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 3	△ 1	2		
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>△ 28</b>	<b>61</b>	<b>89</b>	<b>黒字化</b>	
<b>EBITDA*</b>	<b>130</b>	<b>244</b>	<b>114</b>	<b>+ 87.3%</b>	

特別損益の内訳	2024 1Q	2025 1Q
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	-	6
関係会社株式及び出資金売却益	-	3
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	△ 4	△ 4
リストラ関連退職損失	△ 23	△ 4
関係会社株式及び出資金売却損	△ 45	-
減損損失	△ 1	-

## ■ 平均レート

	2024 1Q	2025 1Q
USD/円	147.58	152.46
EUR/円	160.12	160.52

\*EBITDA：親会社株主に帰属する四半期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

# 財務体質

(億円)	2024 期末	2025 1Q末	増減
ネット有利子負債	4,225	4,253	29
自己資本	4,014	3,894	△ 120
ネットD/Eレシオ *	1.05倍	1.09倍	
自己資本比率	32.7%	32.2%	
1株当たり純資産（円）	4,239.67	4,113.00	

\* ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

⚠ 円高により為替換算調整勘定が減少

## ■ 期末レート

	2024 期末	2025 1Q末
USD/円	156.24	149.05

## 2025年度の業績見通し

- 2月12日開示の見通しから変更無し（為替と原料価格の前提のみ変更）
- 年間配当100円に加えて、100億円程度の追加株主還元を実施予定
- 当期純利益の見通しには美術品の売却による利益は織り込んでいない

（億円）

(億円)	2024	2025 見通し	増減比	
売上高	10,711	11,100	+ 3.6%	
営業利益	445	480	+ 7.8%	
営業利益率	4.2%	4.3%	－	
経常利益	379	440	+ 16.1%	
親会社株主に帰属する当期純利益	213	240	+ 12.6%	
1株当たり純利益 (円)	225.11	253.48	－	
EBITDA *1	957	1,020	+ 6.6%	
設備投資・投融資	473	492	+ 4.0%	
減価償却費・のれん償却額	539	565	+ 4.8%	
平均レート	USD/円	151.04	145.00	△4.0%
	EUR/円	163.34	158.00	△3.3%

\*1 EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

	2024	2025 見通し
ROIC *2	3.8%	4.2%
ROE	5.6%	6.0%
ネットD/ELシオ *3	1.05倍	1.03倍
年間配当／株（円）	100.0	100.0
配当性向	44.4%	39.5%

\*2 ROIC：営業利益×（1-実効税率28%）／（ネット有利子負債＋純資産）

\*3 ネットD/ELシオ： ネット有利子負債／自己資本

## 2025年度上期の業績見通し

- 2月12日開示の見通しから変更無し

(億円)		2024 2Q	2025 2Q見通し	増減比
売上高		5,388	5,500	+ 2.1%
営業利益		219	230	+ 4.8%
営業利益率		4.1%	4.2%	—
経常利益		200	220	+ 9.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益		64	100	+ 55.9%
1株当たり純利益 (円)		67.77	105.62	—
平均レート	USD/円	152.13	145.00	△4.7%
	EUR/円	164.43	158.00	△3.9%

# 2025年度のセグメント別業績見通し

■ 2月12日開示の見通しから変更無し

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し
<b>パッケージング &amp; グラフィック</b>	5,601	<b>5,748</b>	147	+ 2.6%	316	<b>294</b>	△ 23	△ 7.1%	5.6%	<b>5.1%</b>
日本	1,290	<b>1,314</b>	24	+ 1.8%	61	<b>60</b>	△ 0	△ 0.7%	4.7%	<b>4.6%</b>
米州・欧州	3,573	<b>3,647</b>	73	+ 2.1%	193	<b>176</b>	△ 17	△ 8.7%	5.4%	<b>4.8%</b>
アジア他	903	<b>941</b>	38	+ 4.2%	65	<b>57</b>	△ 8	△ 12.3%	7.2%	<b>6.1%</b>
連結調整	△ 166	△ <b>154</b>	12	-	△ 3	<b>0</b>	3	-	-	-
<b>カラー &amp; ディスプレイ</b>	2,570	<b>2,731</b>	162	+ 6.3%	△ 3	<b>61</b>	64	黒字化	-	<b>2.2%</b>
日本	352	<b>375</b>	23	+ 6.6%	56	<b>59</b>	2	+ 4.1%	16.0%	<b>15.6%</b>
海外	2,363	<b>2,517</b>	153	+ 6.5%	△ 58	<b>3</b>	60	黒字化	-	<b>0.1%</b>
連結調整	△ 146	△ <b>161</b>	△ 15	-	△ 1	<b>0</b>	1	-	-	-
<b>ファンクショナルプロダクツ</b>	2,960	<b>3,027</b>	68	+ 2.3%	214	<b>210</b>	△ 5	△ 2.1%	7.2%	<b>6.9%</b>
日本	1,817	<b>1,827</b>	10	+ 0.6%	101	<b>100</b>	△ 0	△ 0.3%	5.5%	<b>5.5%</b>
海外	1,475	<b>1,532</b>	57	+ 3.9%	114	<b>109</b>	△ 5	△ 4.0%	7.7%	<b>7.1%</b>
連結調整	△ 332	△ <b>332</b>	0	-	△ 0	<b>0</b>	0	-	-	-
その他、全社・消去	△ 419	△ <b>406</b>	13	-	△ 82	△ <b>84</b>	△ 2	-	-	-
<b>連結合計</b>	10,711	<b>11,100</b>	389	+ 3.6%	445	<b>480</b>	35	+ 7.8%	4.2%	<b>4.3%</b>
USD/円	151.04	<b>145.00</b>		△ 4.0%	151.04	<b>145.00</b>		△ 4.0%		
EUR/円	163.34	<b>158.00</b>		△ 3.3%	163.34	<b>158.00</b>		△ 3.3%		



# ファンクショナルプロダクツ 補足資料

- ファンクショナルプロダクツに含まれている**ケミ트로ニクス事業本部**の業績

■ 2月12日開示の見通しから変更無し

(億円)	売 上 高				営 業 利 益				営業利益率	
	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し	増減	増減比	2024	2025 見通し
ケミ트로ニクス事業本部	610	645	35	+ 5.7%	76	84	8	+ 10.7%	12.4%	13.0%

- ・ 社内資源を集約し、製品開発を加速させるため、新事業統括本部から一部の技術テーマを事業本部へ移管した。ケミ트로ニクス事業本部で2026年度営業利益100～110億円を達成するため、早期かつ確実に収益化が見込まれるテーマに経営リソースを集中させる
- ・ 汎用半導体関連の製品の回復は2025年後半からと見込んでいる。引き続き生成AI関連の需要を取り込み、高付加価値製品の出荷増によりコスト増をカバーし増益の計画

# 参考資料

---



## その他の主なトピックス（2025年2月～2025年5月）

ニュースリリース 2025年

<https://www.dic-global.com/ja/news/2025/>



2月

株主優待制度の廃止をお知らせ

3月

DICと国際文化会館がアート・建築分野を起点とする協業に合意

3月

「健康経営優良法人 大規模法人部門（ホワイト500）」に8年連続で認定

3月

2025年3月31日をもって千葉県佐倉市での美術館の運営を終了

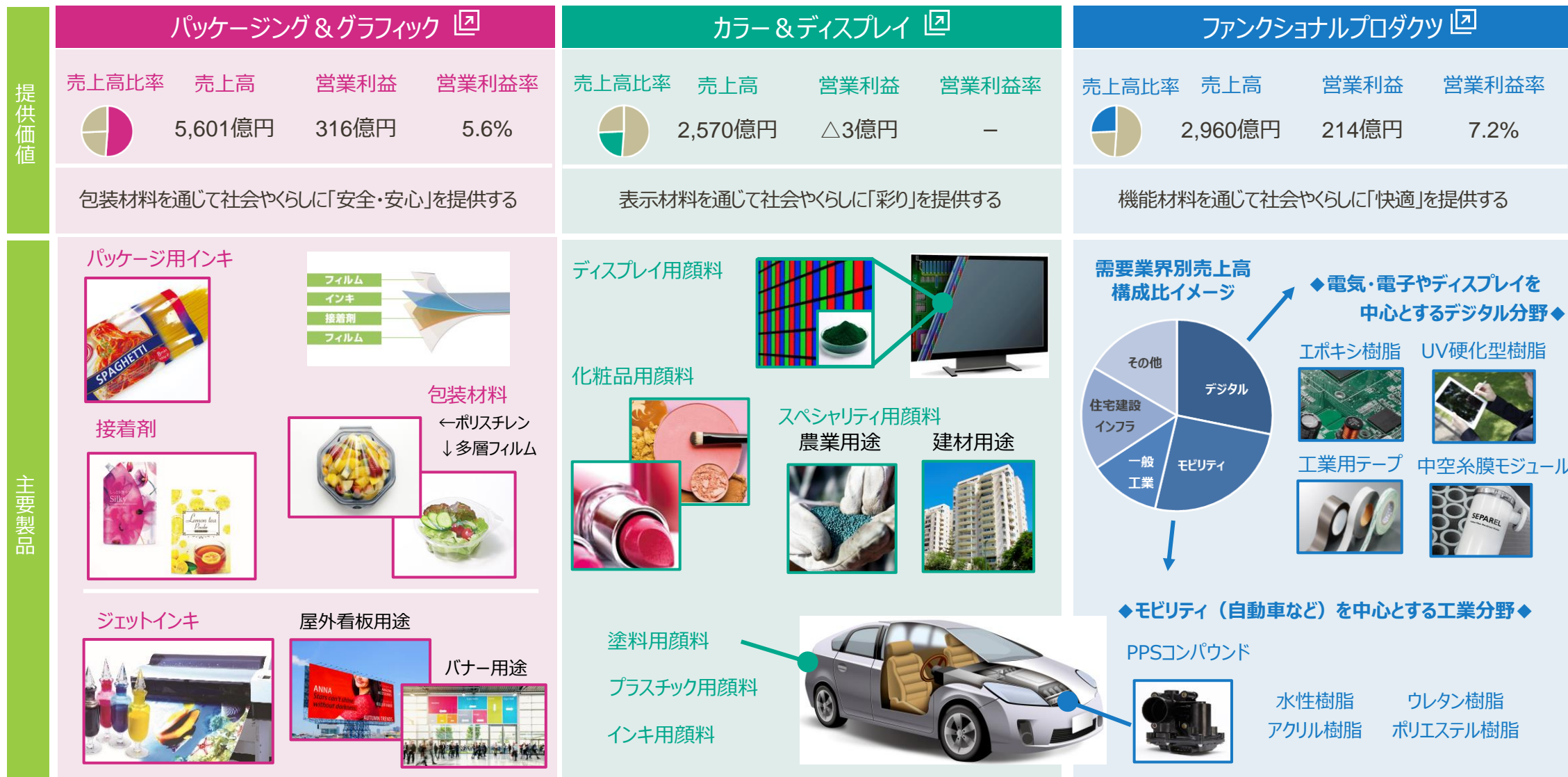
4月

DICの米国子会社、持続可能なスマート農業を実現する食用藻類の培養工場を新設



# 事業セグメントと主要製品

2024年度実績数値



# セグメント別四半期業績推移（参考）

(億円)	売 上 高					営 業 利 益				
	2024 1Q	2024 2Q	2024 3Q	2024 4Q	2025 1Q	2024 1Q	2024 2Q	2024 3Q	2024 4Q	2025 1Q
パッケージング & グラフィック	1,345	1,463	1,398	1,395	1,340	68	84	80	84	67
日本	297	335	322	337	307	14	21	14	12	10
米州・欧州	875	939	892	868	864	41	49	50	53	44
アジア他	212	231	226	234	205	14	16	16	20	13
連結調整	△ 39	△ 42	△ 42	△ 43	△ 36	△ 2	△ 1	1	△ 1	0
カラー & ディスプレイ	635	708	651	576	689	△ 5	9	5	△ 12	28
日本	74	95	96	86	89	10	17	15	14	13
海外	595	655	597	517	651	△ 14	△ 8	△ 11	△ 25	16
連結調整	△ 35	△ 42	△ 42	△ 27	△ 50	△ 1	△ 0	1	△ 1	△ 2
ファンクショナルプロダクツ	681	766	747	765	708	42	66	54	52	51
日本	417	461	455	484	438	20	35	25	20	25
海外	339	393	381	362	346	22	31	29	31	27
連結調整	△ 76	△ 88	△ 88	△ 81	△ 76	△ 0	△ 0	0	0	△ 1
その他、全社・消去	△ 102	△ 107	△ 108	△ 102	△ 116	△ 20	△ 25	△ 19	△ 19	△ 16
連結合計	2,558	2,831	2,688	2,635	2,621	85	135	121	105	131

## 連結貸借対照表（参考）

(億円)	2024 期末	2025 1Q末	増 減
流動資産	6,075	6,111	36
有形固定資産	3,641	3,535	△ 107
無形固定資産	675	638	△ 36
投資その他の資産	1,873	1,825	△ 48
<b>資産合計</b>	<b>12,264</b>	<b>12,109</b>	<b>△ 155</b>
流動負債	3,331	3,614	283
固定負債	4,727	4,411	△ 316
<b>負債合計</b>	<b>8,058</b>	<b>8,026</b>	<b>△ 33</b>
株主資本	3,763	3,776	13
その他の包括利益累計額	251	118	△ 133
（為替換算調整勘定）	(346)	(209)	(△ 137)
非支配株主持分	192	189	△ 3
<b>純資産合計</b>	<b>4,206</b>	<b>4,083</b>	<b>△ 123</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,264</b>	<b>12,109</b>	<b>△ 155</b>
有利子負債残高	4,843	4,871	27
現預金残高	619	617	△ 2
ネット有利子負債	4,225	4,253	29

## 連結キャッシュ・フロー計算書（参考）

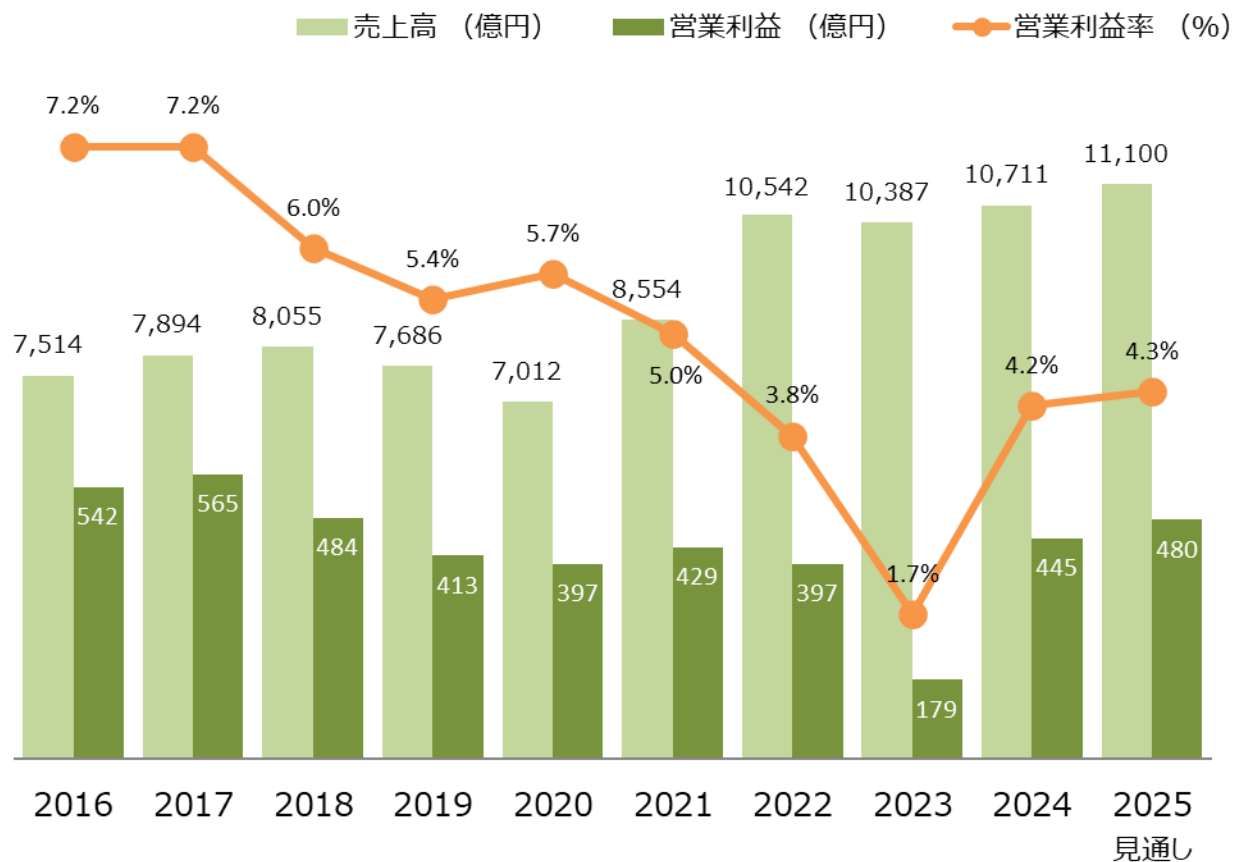
（億円）	2024 1Q	2025 1Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	14	108	95
投資キャッシュ・フロー	7	△ 90	△ 97
財務キャッシュ・フロー	124	8	△ 116
現金及び現金同等物の期末残高	1,045	606	△ 439
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>21</b>	<b>19</b>	<b>△ 3</b>
運転資本の増減額	△ 85	△ 92	△ 7
設備投資・投融資	123	117	△ 6
減価償却費・のれん償却額	127	136	8

注）連結キャッシュ・フロー計算書は、レビュー対象外のため参考情報です

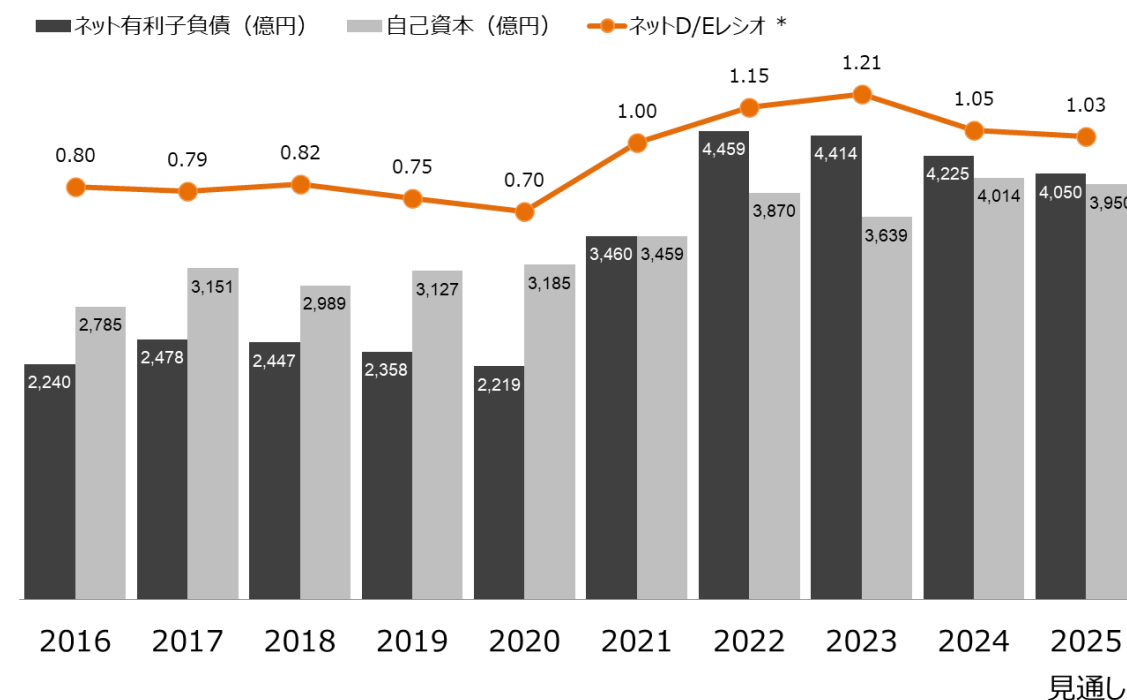


# 業績の推移（参考）

## 業績

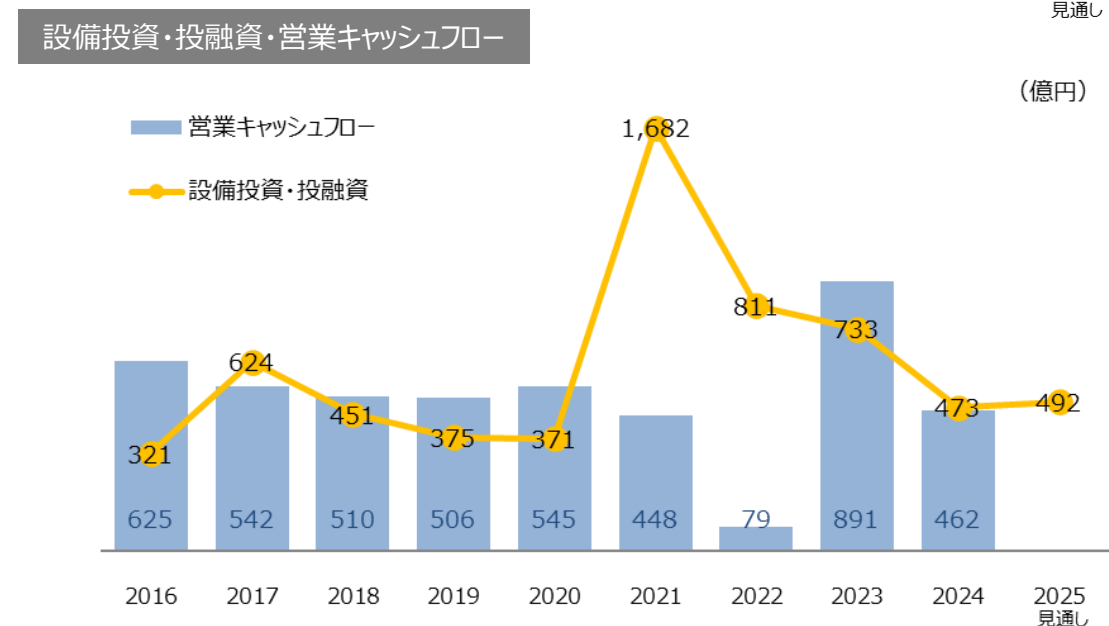
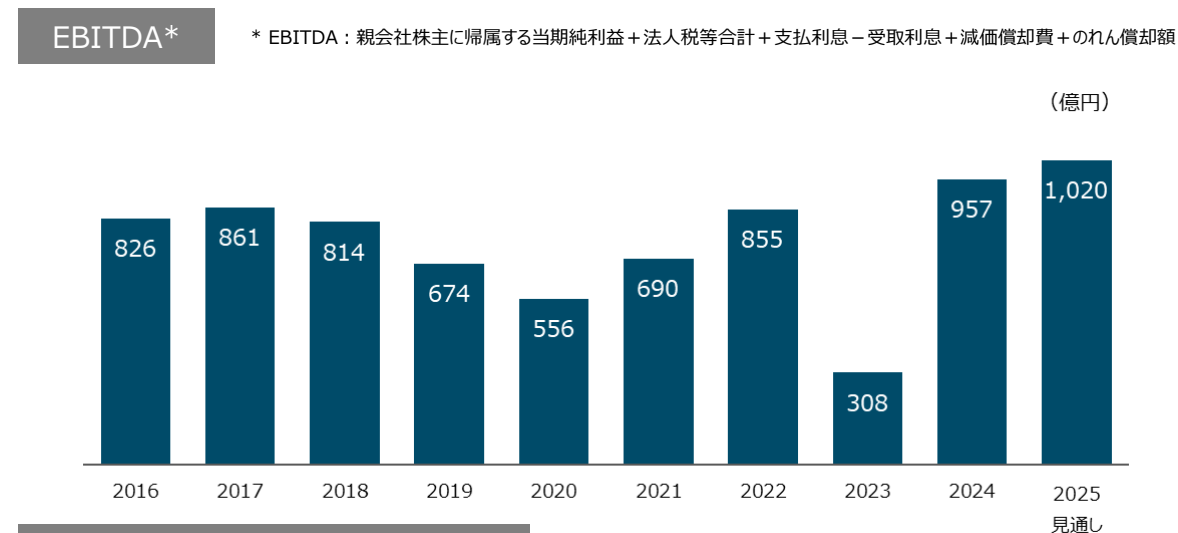
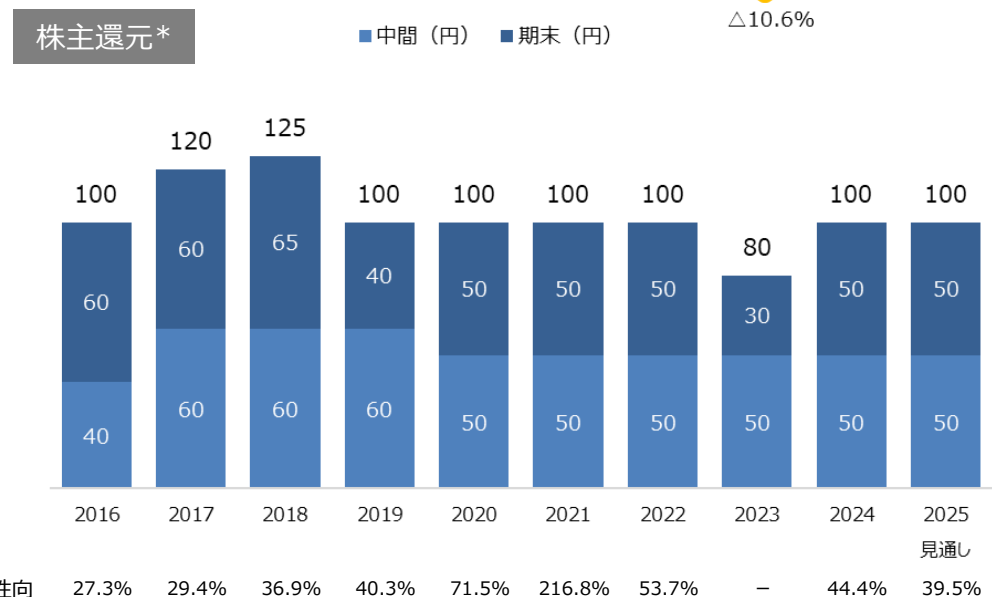
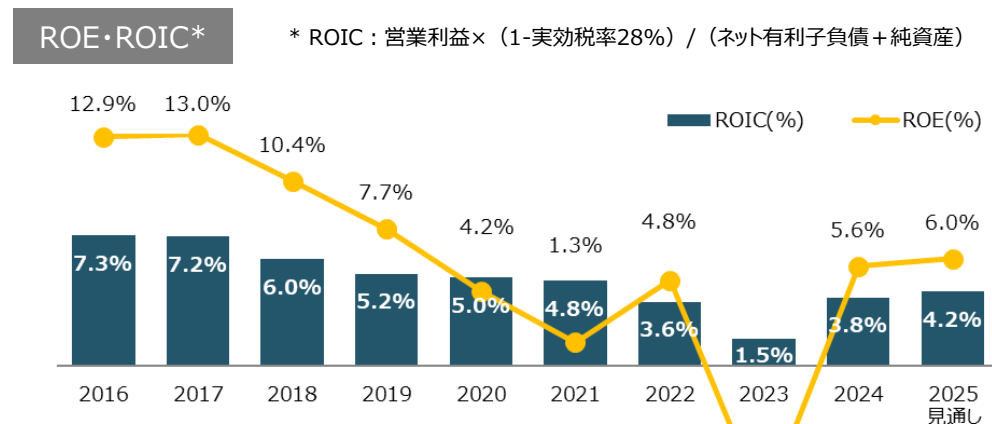


## 財務体質



\* ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

# 業績の推移（参考）



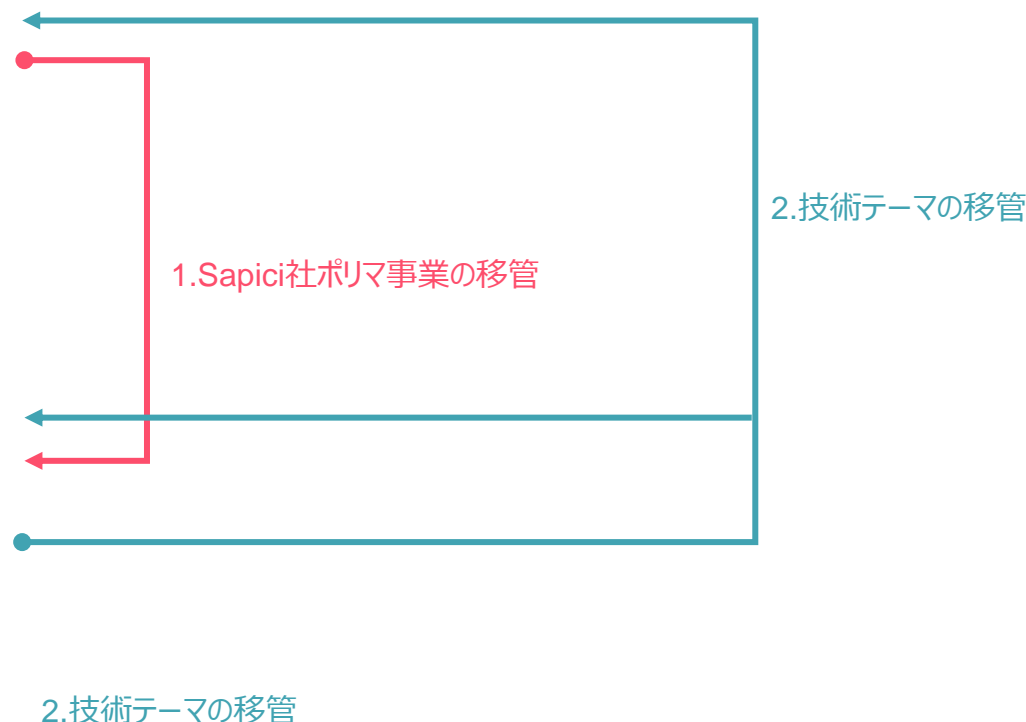
# 2025年度以降の一部開示変更について

1. 従来、パッケージング＆グラフィック米州・欧州に含めていた接着剤・ポリマメーカーである子会社Sapici社のポリマ事業を2025年度からファンクショナルプロダクツ海外へ移管した。接着剤事業はこれまで通りパッケージング＆グラフィックに含める
2. 一部の技術テーマを「その他、全社・消去」内の新事業統括本部から製品本部および事業本部へ移管した
3. 本説明資料では、変更後の2024年実績を記載している

(億円)	売上高			営業利益		
	2024 変更前	変更額	2024 変更後	2024 変更前	変更額	2024 変更後
パッケージング＆グラフィック	5,698	△ 97	5,601	336	△ 19	316
日本	1,290		1,290	63	△ 3	61
米州・欧州	3,670	△ 97	3,573	210	△ 17	193
アジア他	903		903	65		65
連結調整	△ 166		△ 166	△ 3		△ 3
カラー＆ディスプレイ	2,570		2,570	△ 3		△ 3
日本	352		352	56		56
海外	2,363		2,363	△ 58		△ 58
連結調整	△ 146		△ 146	△ 1		△ 1
ファンクショナルプロダクツ	2,863	97	2,960	210	4	214
日本	1,817		1,817	113	△ 13	101
海外	1,379	97	1,475	97	17	114
連結調整	△ 332		△ 332	△ 0		△ 0
その他、全社・消去	△ 419		△ 419	△ 98	15	△ 82
連結合計	10,711	0	10,711	445	0	445

ファンクショナルプロダクツに含まれているケミトロニクス事業本部

ケミトロニクス事業本部	610	0	610	80	△ 4	76
-------------	-----	---	-----	----	-----	----



## 本資料の前提について

【為替レート】	2024				2025	2025前提	前回の前提
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	通期	通期
USD/円 平均レート	147.58	152.13	150.43	151.04	152.46	145.00	150.00
USD/円 期末レート	151.36	160.95	141.71	156.24	149.05	145.00	145.00

【原料】	2024				2025	2025前提	前回の前提
	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	通期	通期
原油（WTI）ドル/バレル	77.00	80.60	75.10	70.30	71.40	70.00-75.00	75.00-80.00
国産ナフサ 円/kl	72,500	79,000	76,900	73,200	73,400	72,000-75,000	75,000-80,000

### 【決算期】

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。  
当期は、2025年1月1日から3月31日までの3ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

## ＜予想に関する注意事項＞

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。  
業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、  
実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。

本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、  
当社は責任を負うものではありません。



Color & Comfort



**DIC Corporation**